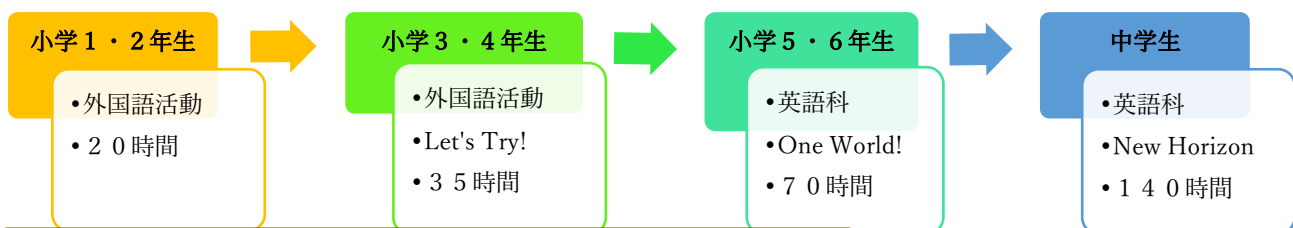


昨年度の大浜小学校の英語教育について

世界では、急速にグローバル化がすすんでいます。そこで五島市では、グローバル社会で通用する力を身につけるために、1年生からの早期英語教育に取り組んでいます。本校では、平成27年度から特例校の指定を受け、小学校1、2年生からの外国語教育を取り入れています。低学年では色、スポーツ、食べ物などの基本的な単語や表現に慣れ親しみ、体全身を使った様々な英語のゲームを楽しんでいます。中学年では、「相手に思いや考えを伝え合う」コミュニケーションの素地を養っています。高学年では本山小学校や翁頭中学校と共に合同授業を実施したり、アメリカと遠隔で繋ぐなどして、市内でも先進的な英語の取組を行っています。

大浜小学校の英語教育の流れ



英語教育の成果と課題

【成果】

低学年でも継続的に英語に親しむことができるよう、モジュールタイムを使い英語の音とリズムに慣れ親しんでいる。ほぼ全ての活動にALTが関わることで、早くからネイティブの発音を真似し文字への関心も高まった。高学年では帯学習としてフォニックスを開始し、円滑な小中連携につながっている。英検ジュニアにおいても本校は全ての項目で全国平均を上回ることができた。

【課題】

学級の児童数が少ないために、英語のインタビュー活動では使用する表現が限られることが多い。しかし、クロームブックを使い、他校や外国と繋がることで、初めて会う人にも積極的にコミュニケーションを図る姿勢ができてきている。

【英検ジュニア シルバー級 最新結果】

正解率 全国平均 83% **本校平均 84%**

英検意識調査

質問	市	大浜
英語を話すことは楽しい	81	100
外国に興味がある	83	100
もっと話せるようになりたい	99	100
文字を読んでみたい	89	100

令和4年度の実践

アメリカと遠隔でつなぎ ALTの家族へ日本のおすすめの場所を英語でプレゼン大浜っ子たち。発表だけでなく、英語で質問もしました！

正解率も全国平均を上回りました！